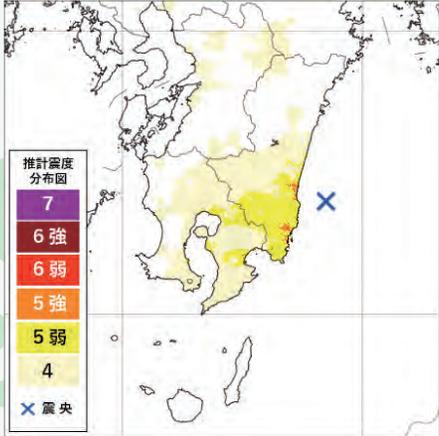


2024年8月8日16時42分頃日向灘の地震 初めての臨時情報（巨大地震注意）

2024年8月8日日向灘の地震



2024年8月8日16時42分頃、宮崎の東南東30kmの日向灘で深さ30km、M7.1の地震が発生しました。南海トラフ地震の想定震源域内で発生したこの地震により、宮崎県で震度6弱、宮崎県南部山沿いで長周期地震動階級3を観測し、16時52分に愛媛県宇和島沿岸、高知県、大分県豊後水道沿岸、宮崎県、鹿児島県東部、種子島・屋久島地方に津波注意報が発表されました。

初めて発表された南海トラフ地震臨時情報

平成29年11月11日の南海トラフ地震に関連する情報の運用開始後、臨時情報（巨大地震注意）が初めて発表されました。

8月8日

17時00分 南海トラフ地震臨時情報（調査中）発表

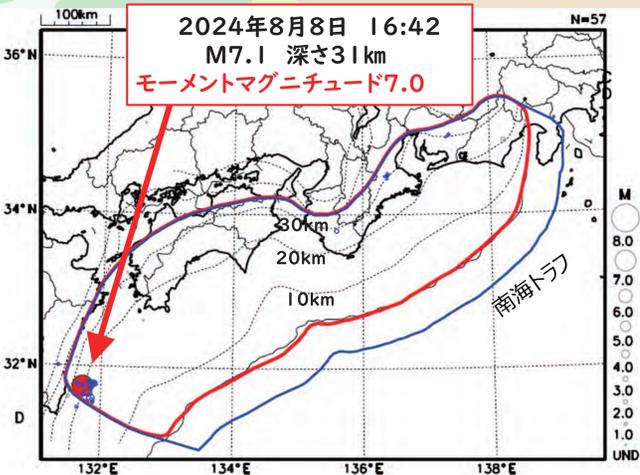
17時30分 評価検討会開催

19時15分 臨時情報（巨大地震注意）発表

8月9日～15日 南海トラフ地震関連開設情報を毎日発表

8月15日17時00分 政府としての特別な注意の呼びかけ終了

気象庁：令和6年8月8日16時43分頃の日向灘の地震について



今回の地震の発生場所

南海トラフ地震臨時情報とは

「南海トラフ地震臨時情報」は、南海トラフ沿いで異常な現象を観測された場合や地震発生の可能性が相対的に高まっていると評価された場合等に、気象庁から発表される情報です。

南海トラフ地震臨時情報	発表条件
調査中	■ 南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合
巨大地震警戒	■ 南海トラフ沿いの想定震源域内のプレート境界において M8.0 以上の地震が発生したと評価した場合
巨大地震注意	■ 南海トラフ地震の想定震源域内のプレート境界において M7.0 以上、M8.0 未満の地震が発生したと評価した場合 ■ 想定震源域のプレート境界以外や、想定震源域の海溝軸外側 50km 程度までの範囲で M7.0 以上の地震が発生したと評価した場合 ■ ひずみ計等で有意な変化として捉えられる、短い期間にプレート境界の固着状態が明らかに変化しているような通常とは異なるゆっくりすべりが観測された場合
調査終了	■ 巨大地震警戒、巨大地震注意のいずれにも当てはまらない現象と評価した場合

地震発生から最短2時間後	南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）	南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）	南海トラフ地震臨時情報（調査終了）
（最短）2時間程度	<ul style="list-style-type: none"> 日頃からの地震への備えの再確認に加え、地震が発生したらすぐに避難するための準備 地震発生後の避難では間に合わない可能性のある住民は事前避難 	<ul style="list-style-type: none"> 日頃からの地震への備えの再確認に加え、地震が発生したらすぐに避難するための準備 	<ul style="list-style-type: none"> 大規模地震発生の可能性がなくなったわけではなく、地震の発生に注意しながら通常の生活を行う。
1週間（※）	<ul style="list-style-type: none"> 日頃からの地震への備えの再確認に加え、地震が発生したらすぐに避難するための準備 	<ul style="list-style-type: none"> 大規模地震発生の可能性がなくなったわけではなく、地震の発生に注意しながら通常の生活を行う。 	
2週間	<ul style="list-style-type: none"> 大規模地震発生の可能性がなくなったわけではなく、地震の発生に注意しながら通常の生活を行う。 		

※ 通常とは異なるゆっくりすべりが観測された場合は、すべりの変化が収まってから変化していた期間と概ね同程度の期間が経過したときまで

内閣府：南海トラフ地震対策

臨時情報に関する新聞記事データベース

新聞データベース

期間：2024年8月8日～8月22日

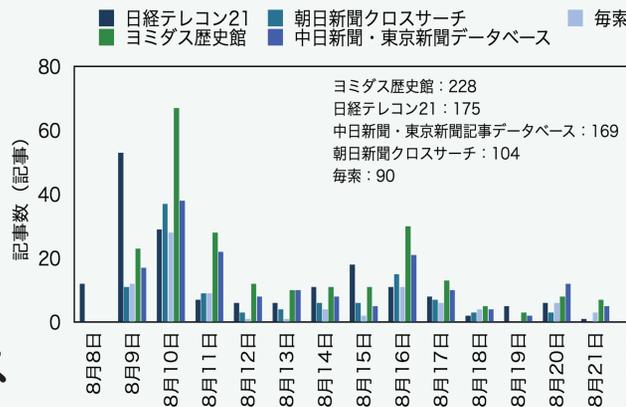
記事数：766記事

朝日新聞クロスサーチ、

日経テレコン21、

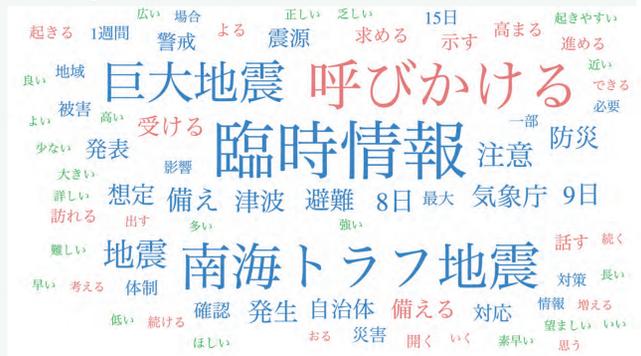
毎索 ヨミダス歴史館、

中日新聞・東京新聞データベース



新聞記事データベース別記事数推移

本文に対するワードクラウド



青色：名詞、赤色：動詞、緑色：形容詞
ユーザーローカルAIテキストマイニング